

メモリアルデー特別集会のための  
メッセージアウトライン  
2018年5月25—28日

主題：新しい人としての召会の霊的戦い  
2018年メモリアルデー特別集会のための標語

新しい人としての召会は、霊的戦いに従事して神の敵を打ち破り、神の定められた御旨を完成し、神の王国をもたらさなければなりません。

婚姻の日に、キリストは、長年にわたって神の敵に対して戦ってきた者たちと結婚します。

すなわち、キリストは、すでに邪悪な者に打ち勝っている勝利者と結婚します。

わたしたちは今日、主の回復の中で戦場において、サタンの勢力と戦います。それは、わたしたちがさらに多くキリストを獲得し、キリストのからだを建造するためです。

神を賛美する者は、あらゆるものを超越し、神に栄光を帰し、キリストの勝利を展覧します。どうか神が満ちあふれる賛美を、さらには賛美のいけにえを、彼の子供たちから得ますように。

新しい人としての召会は霊的戦いに従事して

神の敵を打ち破り、神の王国をもたらす

聖書：創 1:26, 28. エペソ 2:15. 4:24. 6:11-13. 啓 11:15. 詩 110:3 前半

I. 新しい人としての召会は、神の永遠の定められた御旨を成就します——エペソ 1:9, 11.

2:15-16. 3:9. 4:22-24 :

A. 人を創造した神の目的は、団体の人を得て、神を表現させ神を代行させることでした——創 1:26, 28 :

1. 創世記第1章で神が人を創造したことは、神の新創造における一人の新しい人の絵です——エペソ 2:15. 4:24. コロサイ 3:10-11。

2. 新しい人としての召会は、神の意図における団体の人であり、この新しい人は、神を表現し神を代行するという二重の定められた御旨を完成します——創 1:26, 28。

B. 神は団体の人を創造して、万物に対する統治権を持たせることによって神を代行させました——1:26, 28 :

1. 人に統治権を与えた神の目的は、人が神の敵、すなわち神に反逆したサタンを従わせ、地を回復し、地に対する神の権威を行使して、神の王国が地に来て、神のみこころが地で行なわれ、神の栄光が地で現されるようにすることです——26, 28 節. マタイ 6:10, 13 後半。

2. 人が統治権を持って万物を治めるといふ神の意図は、新しい人としての召会によって完成されます——エペソ 2:15. コロサイ 3:10-11。

C. もし人がサタンの強奪した地を回復していないなら、人を創造した神の目的にまだ到達していません——創 1:28 :

1. サタンを対処することは神の益のためであり、神の必要を満たします。

2. サタンを対処することは、わたしたちが極めて大きな代価を払うことを必要とします。自己は完全に捨てられなければなりません。

3. わたしたちはサタンの手から地を回復するために、完全に絶対的に神と神の定められた御旨のためでなければなりません——ローマ 12:2. 8:28。

D. 団体の新しい人としての召会は団体の戦士であって、神の敵を打ち破り、神の王国をもたらします——エペソ 4:24. 6:11, 13 :

1. 戦士としての召会は、新しい人としての召会の一面です——2:15。

2. 新しい人としての召会は戦士であって、神の敵と戦います。なぜなら新しい人は神の定められた御旨を完成して神を表現し、神の統治権、神の王国のために神の敵と戦うからです——創 1:26, 28. 啓 11:15。

II. わたしたちは神のエコノミーを知るために、物質の事物の背後にある霊的な事物、物質の世界の背後にある霊的な世界を見る必要があります——ダニエル 10:12-13,

20-21 :

A. わたしたちが見るべき極めて重要なことは、物質の光景の背後に霊的な闘争、人の目に見えない闘争が起こっているということです。

- B. わたしたちが戦う中で、対処するのは表面に現れる事物ではなく、これらの事物の背後にある暗やみの力です——エペソ 2:6, 6:12, 雅 4:8。
- C. 啓示録第 12 章は天における戦いに関する大きなビジョンを提示しています。これは宇宙における神と神の敵との間の戦いです。この章のビジョンは、宇宙における真の情況、神の敵が神と戦っているという光景を明らかにしています——1-4, 7-9, 13, 17 節。

**Ⅲ. 霊的戦いが必要であるのは、サタンの意志が神の意志（みこころ）に対抗しているからです——マタイ 6:10, 7:21, イザヤ 14:12-14 :**

- A. 新しい人としての召会がどのようにして神の戦士となって、霊的戦いに従事することができるかを知ろうとするなら、わたしたちは宇宙に三つの意志（神の意志、サタンの意志、人の意志）があることを認識する必要があります——啓 4:11。
- B. 霊的戦いの源は、神の意志とサタンの意志との間の衝突にあります——マタイ 6:10 :
  1. ルシファーの高い地位と美のゆえの傲慢は邪悪な意図を起こし、それはサタンの意志となりました——エゼキエル 28:12-19, イザヤ 14:12-15。
  2. 神の天使長が起き上がって神の意志に敵対する前、宇宙に戦いはありませんでした。ルシファーの反逆は、今や国家、社会、家庭において、個人の内側で起こっているすべての戦いの始まりでした——参照、啓 12:3-11, ガラテヤ 5:17。
- C. 神は、彼の被造物である「人」が、彼の墮落した被造物である「サタン」に対処することを願っています。このために、人の意志は神の意志と共に立たなければなりません——創 1:26, マタイ 26:39, 12:30, 7:21。
- D. 召会として、わたしたちの戦いはサタンの意志を従わせ、神の敵を打ち破ることです——エペソ 6:11-13。

**Ⅳ. 霊的戦いの目的は、神の王国をもたらすことです——啓 11:15, 12:10 :**

- A. 霊的戦いは、神の王国とサタンの王国との間の戦いです——マタイ 12:26, 28。
- B. 神の王国は自動的に来るものではありません。神の王国が来るために、霊的戦いの必要があります——22-29 節。
- C. 召会の責任は、キリストが地上で戦った戦いを継続することです。召会は、キリストがサタンに対して遂行した勝利の働きを継続しなければなりません——ヘブル 2:14, I ヨハネ 3:8 後半, コロサイ 2:15, 詩 149:5-9。
- D. 神の王国は神の意志を行使すること、また神の力によってサタンの力を覆すことです——マタイ 6:10。
- E. 悪魔が追い出されている所はどこでも、また敵の働きが神の力によって取って代わっている所はどこでも、神の王国があります——12:28。

**Ⅴ. 「あなたの民は、あなたの戦いの日に、献身の輝きの中で、自発のささげ物となる」——詩 110:3 前半 :**

- A. 霊的な意味で、わたしたちは今キリストの戦いの日におり、このために、わたしたちは自発のささげ物となる必要があります——レビ 22:18, 申 12:6。
- B. 霊的戦いに従事して、神の敵を打ち破り、神の王国をもたらすために、わたしたちは主に対して絶対的で徹底的な献身を必要とします。神の目に、そのような献身は輝きの事柄です——詩 110:3 前半。